

こだま Q&A



Q22

細菌検査の血液ボトル(カルチャーボトル)を当日提出できなかった場合は、翌日に提出してもいいですか。また、その場合の保存方法を教えてください。

A22

血液を分注済みのボトル（カルチャーボトル）は、当検査センターで培養機器に搬入する前から培養が開始されています。したがって、数日間にわたり病院内に保管していますと検査結果に不具合（偽陰性）をもたらす原因になる可能性がありますので、できれば当日中の提出が良いと思われます。

ただし、当日提出できない場合（集荷便に間に合わない、休日など）は、原則として、室温（常温20℃前後）環境下で直射日光や冷暖房の送風が直接当たらない場所での保管をお願いし、翌日に提出していただいております。

〔参考〕当検査センターでは、血液培養装置としてBACTEC9050を2台使用しております。



お問合せ：☎代表 0120-14-7191(フリーダイヤル) / 082-247-7191(ダイヤルイン)

きやつちボール

現在検査センターでは、医療安全管理室主導のもと5S活動に取り組んでいます。5Sとは、整理、整頓、清掃、清潔、躰の頭文字で、これにより品質、安全、生産性の向上を皆で取り組む活動です。今年度は整理、整頓を全社一丸となって取り組んでいます。

帰社する際は自分の机の上には何もない状態を求められます。収納スペースを確保したのち、ここ1年以内に使用しなかったもの、見なかったものを全て（段ボール7個分）廃棄しました。整理することで、広い作業スペースが確保され仕事しやすく、見た目もよくなり掃除もしやすくなりました。整頓は、使い終わったらすぐに決まった場所にしまうことを心がけていきます。捨てることで、物はなくなりますが、時間、余裕が得られ、精神的に豊かになるそうです。今後家庭でも実践していきたいと思っています。

山崎 雅昭（検査科技師長）

広報委員

曾我部 俊二 / 濱川 以行 / 熊川 良則 / 河本 圓 / 藤岡 裕子 / 初岡 博 / 中本 啓太

